

教員研修会について

地域連携推進センターでは学校教員や、学習支援員を対象とした夏期集中研修会を入間市と共催で行っております。

16

研修会 1

《入間市共催》理科観察実験実技研修会

申込締切

7/18

2024年度の内容(予定)

※変更となる場合がございます。

講座 I

9:30~11:00

化学へのいざない ~花火と食酢とナイロンの化学~

【講師】 池田 壽文 (家政学部教授)

- ①花火を使つての炎色反応実験 ②食酢を使つての中和反応実験
③ナイロン66の合成を行う高分子合成実験 以上の3つの実験を行います。

講座概要

児童・生徒を対象とした各種実験を実施するにあたり、安全性を担保しつつ学習効果の高いコンテンツを確保することは、教える側にとって極めて重要です。今回は、基本的な手技のみで実験できる「炎色反応」「中和反応」を中心に実演し、安全に進めるコツと基本原理について解説します。また、残り時間で「高分子合成」を実演しつつ、今後関連してくる衛生関連規則に関する解説も加えます。

講座 II

11:10~12:40

「主体的・対話的で深い学び」を実現させるタブレットの活用とは

【講師】 長谷川 大和 (健康科学部非常勤講師)

理科の授業において、タブレットをどのように使うかを検討します。

講座概要

小・中学校ともに児童・生徒一人に一台のタブレット端末が配布されており、学びを個別最適化する環境は整ってきています。しかし、学校教員の非常に多忙な状況では、それを授業で上手く活用できていないことが予想されます。ここでは、そのような状況を踏まえ、タブレットを活用した授業方法について参加者の皆さんと共に考え、学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」を児童に実現させるにはどうすればよいかを検討していきたいと思います。

講座 I

池田 壽文



講座 II

長谷川 大和



日時	8月1日(木) 9:30~12:40 [90分]×2コマ	定員	26名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円 (資料代・保険料等)		
対象	小学校または中学校教員、学習支援員として働いている方、小学校教員を目指している方		
持ち物	筆記用具、白衣(お持ちの方)、動きやすく汚れてもよい服装・靴(ハイヒール不可)。講座IIでは、タブレット(インターネットに接続できるもの)を使用しますので、お持ちください。		